

研究報告

タカチホヘビ (*Achalinus spinalis*) の十日町市松之山地域での初記録

小林誠

十日町市立里山科学館 越後松之山「森の学校」キョロロ

(2019年2月14日受付; 2019年2月16日受理)

New Distribution Record on *Achalinus spinalis* in Matsunoyama region of Tokamachi City, Niigata, Japan

Makoto KOBAYASHI

Echigo-Matsunoyama Museum of Natural Science 'Kyororo'

はじめに

タカチホヘビ (*Achalinus spinalis*) は、森林などに生息する体長30~60 cmほどのタカチホヘビ科の小型のヘビで、日本では本州、四国、九州とその周辺島嶼に分布する。本種は各体鱗が重ならず肌が露出するため極めて乾燥に弱く、半地中性でありミミズを主に捕食するヘビである。さらに夜間を中心に活動を行うため発見例が少なく、各都府県のレッドデータブック(絶滅のおそれのある野生生物の生息状況等を取りまとめた図書)では希少種や情報不足として扱われることが多い(日本のレッドデータ検索システム <http://jpnrd.com>, 2019/2/14参照)。新潟県では新潟市佐潟、津南町、長岡市栖吉川付近などで発見例があり、保護に留意すべき地域個体群として指定されている(岩瀬 2001; 新潟県第2次レッドリスト両生類・爬虫類編 http://www.pref.niigata.lg.jp/HTML_Article/28/22/08risuto2.pdf, 2019/2/14参照)。十日町市松之山地域においては、松之山町史(村山 1991)で8種の爬虫類が記録され、本州産のヘビ類8種のうち6種が記録されている。さらに澤島ら(2009)の調査では、ナビヘビ科ヒバカリを追加した計7種を松之山地域から記録しているが、両調査ともタカチホヘビの確認には至っていない。しかし、タカチホヘビは隣接する津南町から発見された記録があるため、松之山地域にも生息している可能性が指摘されている(澤島ら 2009)。

2012年9月14日、十日町市松之山地域内にてタカチホヘビ1個体が確認されたので報告する。

発見地および発見個体の概要

2012年9月14日、十日町市松之山上蝦池にてタカチホヘビ1個体が発見された。発見者は該当地域に観光に訪れていた方であり、林縁の落葉などが堆積した側溝内で同個体を発見した。同日正午ほどに「森の学校」キョロロに持ち込まれ研究員がタカチホヘビと同定した(図1)。体長は36.5 cmであり、尾率(体長に対する尾長の比率)が23.3%であった。性別の判定はその場で行わなかったが、尾率は雌雄で異なる(雄:20.4-24.9%, 雌:14.2-18.7%)ことが報告されており(山崎 2018)、本個体の尾率が先行研究で報告された値内に入ることから、本個体は雄であると推定された。また、タカチホヘビの特徴である正中線上の黒い縦縞がはっきりと確認でき、幼蛇ではこれが不明瞭であることから、

発見された個体は成体であると考えられた。

結果および考察

タカチホヘビの発見により松之山地域におけるヘビ類は8種となり、本州産のヘビ類全種が確認された。本州産のヘビ類には、民家周辺や草地、森林など多様な環境を利用する種に加え、タカチホヘビのように湿潤な森林内といった特定の環境を選好する種もあり、またヘビ類は食物連鎖の上位に位置する捕食者でもあるため、松之山地域の里山環境の多様性が多様なヘビ類の生息を支えているものと考えられる。タカチホヘビは半地中性で主に夜間に活動するため発見が非常に難しいとされているが、実際の個体数はそれほど少なくないとも指摘されており（内田ら 2002）、十日町市内においても今後の調査によりさらなる生息地の発見があるものと考えられる。

引用文献

- 岩瀬久彰（2001）両生類・爬虫類，pp69-79. 新潟県環境生活部環境 企画課（編），レッドデータブックにいがた. 新潟県環境生活部 環境企画課，新潟.
- 村山暁（1991）両生類とは虫類，pp139-143. 松之山町史編纂委員会（編），松之山町史. 松之山町，松之山.
- 澤島拓夫・永野昌博・高橋雄也（2009）十日町市松之山地域の爬虫類相. *雪里研究* 1: 20-21.
- 山崎陽平（2018）タカチホヘビ（*Achalinus spinalis*）とシロマダラ（*Dinodon orientale*）の自然史・生態・保全. 帝京科学大学大学院理工学研究科先端科学技術専攻博士論文.
- 内山りゅう・前田憲男・沼田研児・関慎太郎（2002）決定版日本の両性爬虫類. 平凡社，東京.



図1. 発見されたタカチホヘビ（2012年9月14日撮影）。